

病診連携広報誌 『桜ヶ丘 Heart Club』

第17号

鹿児島大学病院 心臓血管内科 病診連携広報誌

2020年11月1日発行



COVID-19 と今の大学病院の窮状~そして with COVID へ~ 鹿児島大学病院 心臓血管内科 助教 神田大輔

平素より,多くの患者様を鹿児島大学病院心臓血管内科へご紹介頂き御礼申し上げます。

本年は2019年末より中国武漢から世界中にあっという間に広がり、世界的パンデミックとして全世界を恐怖へと陥れていった新型コロナウイルス(COVID-19)感染症により、鹿児島県でもクラスターが発生し、日夜、感染防止策の徹底を行いつつ診療にあたるといった、これまでにない日々をお過ごしかと思います。

当院でも、鹿児島県下唯一の大学病院として最重症患者様を含む新型コロナウイルス感染症に対する診療を行ってまいりました。ご存知のように、初めての経験である COVID-19 感染重症患者様の対応には多くの医療資源やマンパワーを要し、慣れない中で日常診療と並行して治療にあたることは未知の経験でありました。このため、4 月以降、当院では COVID-19 感染への懸念から外来受診、予定入院の延期を希望される患者様が増加、また、COVID-19 感染重症例への対応のため救急部が従来の救急医療体制を維持することが難しく、救急患者の受け入れが一時困難な時期が発生いたしました。現在は、COVID-19 感染対策など十分に行いつつ、従来の日常診療を維持すべく日々努力しておりますが、前述の経過から救急患者搬送の流れも一時滞り、大学病院自体の入院患者数が減少している状況です。

心臓血管内科では、大石教授着任以後、「当科への救急患者は 24 時間体制ですべて受け入れる」をモットーに診療体制を構築してまいりましたが、COVID-19 感染拡大の中、現在は入院患者数の減少を取り戻すことが急務となっております。近年は、皆様からのご紹介・ご協力により、PCI・EVT を中心としたインターベンション治療の増加により、ロータブレーター、TAVI、補助循環用ポンプカテーテル(Impella)の施設認定も取得し、今まで以上に、より複雑症例に対する治療も可能になっております。

また,当科は大学講座として,将来の鹿児島県の循環器医療を担う新入医局員の先生方,また研修医や医学生の学びの場でもあり,様々な症例を通じ多くの経験と知識を得ていただく責任があります。

今後は,より一層の低侵襲治療が主体となっていくと予想される循環器診療を今後も維持,発展させていくことが不可欠であり,そのためにも大学病院として様々な施設認定の取得・維持のために,今後より一層のご紹介,ご協力を賜りたいと存じます。救急患者含め,どうぞよろしくお願い申し上げます。

心臓血管内科への紹介方法

FAX 新患予約(平日 9:00 - 17:00 土曜日 9:00 - 13:00) 初診紹介患者予約申込書に必要事項を記載し、

FAX で予約の申し込みをお願いします。

◆医務課外来初診予約担当:<u>FAX 099-275-6698</u> TEL 099-275-5168

予約申込書は下記にてダウンロードできます。

(鹿児島大学病院ホームページ→「医療関係者の方へ」をクリック)

https://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/medical/shoukai/

時間内 (平日 8:30-17:15)

◆緊急受診:ハートコール 099-283-9230

◆検査予約・その他: 099-275-5731

(内科外来→心臓血管内科当番医へ)

時間外(平日17:15-8:30, 土日祝日)

◆緊急受診: 099-283-9350 (救急部当直)

<u>心臓血管・高血圧内科学</u> 令和2年度 医局ならびに診療体制のお知らせ

・医 局 長 市來仁志 ・副 医 局 長 樋口公嗣

· 外来医長 川添 晋 · 副外来医長 窪薗琢郎

・病棟医長 赤崎雄一

・副病棟医長 池田義之,神田大輔

·教育担当 湯淺敏典,安田久代

・入局担当 窪田佳代子

·広報担当 二宮雄一, 徳重明央

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35-1

◆医局 TEL:099-275-5318 FAX:099-265-8447

◆外来 TEL:099-275-5731

◆病棟 TEL:099-275-5818

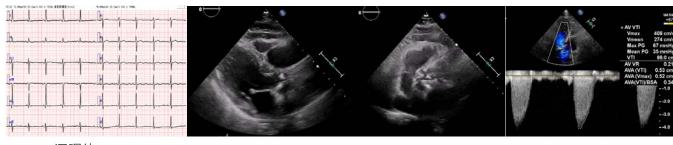
Cardiovascular Medicine 鹿児島大学病院 心臓血管内科 平素より多くの患者様を鹿児島大学病院心臓血管内科へご紹介頂き感謝申し上げます。 今回はご紹介いただき診療を行いました症例につきまして報告いたします。

「左冠動脈前下行枝の高度石灰化狭窄病変に対しロータブレーターを用いた経皮的冠動脈インターベンション(PCI)を行った後に,経カテーテル大動脈弁植込み術 (TAVI)を施行した 重症大動脈弁狭窄症 (AS)の一例 |

【患 者】88 歳 女性【主 訴】安静時呼吸困難(NYHA Ⅲ) 【現病歷】

X-2年より心房細動および大動脈弁狭窄症,慢性腎臓病(CKD)に対して近医通院中であった。経過中,徐々に,大動脈弁狭窄症が中等症から重症に進行,労作時の息切れ症状も出現。高齢ではあるがADLは比較的保たれており,症候性Severe ASに対してTAVIを含めた治療方針検討目的に当科紹介入院となった。

【来院時検査所見】



洞調律, HR62

大動脈弁口面積 (AVA) 2D 0.70 cm, 連続の式 0.60 cm

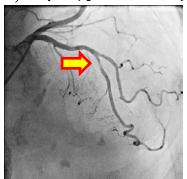
大動脈弁流速: 4.1 m/sec 最大圧較差 66.6 mmHg

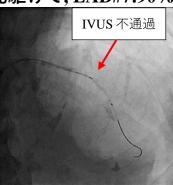
【入院後経過】

入院後精査で、心臓カテーテル検査の結果、冠動脈は左前下行枝 (LAD) #7:90% を認めた。 労作時呼吸困難症状を認め、症候性の高度大動脈弁狭窄症も併発、治療適応と判断。STS score: 8.029%、EuroSCORE \parallel : 4.20% (+CABG では 7.04%)、Logistic EuroSCORE: 12.81%であり、リスク分類では外科的大動脈弁置換術 (SAVR) の中等度~高リスク症例であり、高齢+Clinical Frail Scale 4~5 であることから、当院心臓血管外科とも協議の上、TAVI の適応と判断した。左冠動脈前下行枝の高度狭窄については、TAVI を前提に 2 期的治療として PCI を施行する方針とした。

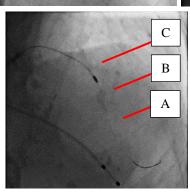
【治療経過】

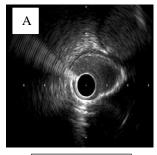
1) X年10月にTAVIに先駆けて, LAD#7:90%へPCIを施行。



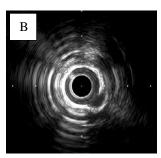


CT や透視上も極めて高度の石灰化を伴う狭窄病変で,血管内超音波(IVUS)も通過不可能な狭窄であった事から,ロータブレーターによる石灰化の切削を施行し,ようやく IVUS の通過に成功した。

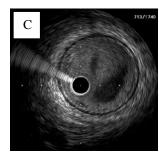




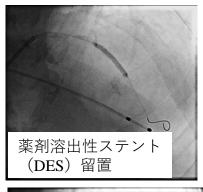
病変遠位部

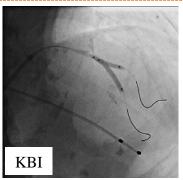


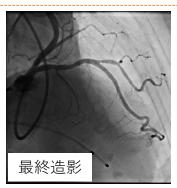
病変部高度石灰化

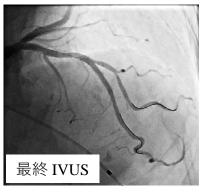


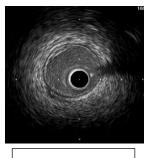
病変近位部







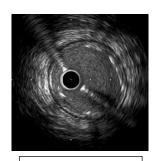




ステント遠位部



ステント部 (高度石灰化部)

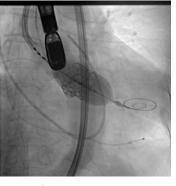


ステント近位部

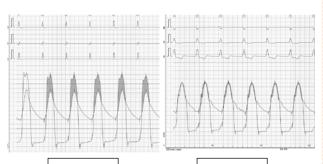
2) X 年 11 月に TAVI を施行。



Sapien3



i3 23 mm 留置



TAVI前

術後経過は良好。

TAVI後

LV-Ao mean PG 33 mmHg \rightarrow 1 mmHg peak to peak PG 35 mmHg \rightarrow 1 mmHg

BNP: 78.9 (入院時) → 21.3 (退院時) eGFR: 33.1 (入院時) → 35.4 (退院時)

PCI, TAVI を終え,無事独歩で自宅退院となった。

【TAVI直後の留置弁経食道心エコー図画像】





これまで、開心術しか方法がなく、 高齢や低 ADL、様々な合併疾患のため治療自体がためらわれるような虚血性心疾患・大動脈弁狭窄症治療においても、このような高度インターベンション治療が可能となっております。治療を躊躇されておられるような患者様も是非ご紹介下さい。

虚血性心疾患・AS(疑い)の患者様のご紹介をお待ちしております。ぜひご紹介下さい。 虚血性心疾患外来(月曜)TAVI 外来(火曜) 救急患者におきましては 24 時間, 365 日体制で対応させていただきます。



心臓血管内科 外来担当表

外来医長:川添 晋 副外来医長:窪薗琢郎



※専門外来のご案内:専門的な診察・治療をご希望の患者様のために,下記専門外来を設けています。

肺高血圧(月),心筋症(火),高血圧(水),腫瘍循環器(木),末梢血管疾患(月・木),冠動脈疾患(月・火),不整脈(月・水),成人先天性心疾患(水・木),心不全(火・金)

※術前精査のご依頼は、予約時にお伝えください。

※急変時など, <u>状態が不安定で緊急に対応が必要</u>な患者様の場合は, 内科外来(099-275-5731) にお電話下さい。当番医が対応いたします。 (2020 年 10 月~)

				(2020 + 107)
	担当医	専門	心エコー外来	特殊検査
月	宮田	高血圧・動脈硬化	湯淺	心筋シンチ:内門
	安田	弁膜症		
	池田	高血圧・動脈硬化・末梢血管疾患専門外来		CPX:窪薗
	窪田	肺高血圧専門外来		
	二宮	不整脈専門外来		
	神田	冠動脈疾患専門外来		
火	大石教授	教授外来・難治性高血圧	堀添	
	湯淺	弁膜症・成人先天性心疾患(再診のみ)		
	嘉川	女性外来		
	窪薗	心不全専門外来		
	樋口	心筋症専門外来		
	神田・薗田	TAVI 外来		
	徳重	冠動脈疾患専門外来		
水	市來	不整脈専門外来	安田・濱元	
	赤﨑	高血圧専門外来		
	川添	心不全		
	堀添	成人先天性心疾患専門外来		
	窪田	肺高血圧(再診のみ)		
木	池田	高血圧・動脈硬化・末梢血管疾患専門外来	堀添	心筋シンチ:
	湯淺	弁膜症・成人先天性心疾患専門外来		佐々木・迫田
	川添	心不全		
	徳重	腫瘍循環器専門外来		CPX:川添
金	大石教授	教授外来・難治性高血圧	湯淺	CPX:川畑
	安田	弁膜症		
	窪薗	心不全専門外来		
	樋口	心筋症		

< FAX 新患予約方法(8:30-17:00)>

『紹介患者予約申込書』に必要事項を記載し、FAX で予約の申し込みをお願いいたします。

 ◆ 医務課外来初診予約担当:【FAX:099-275-6698】【TEL:099-275-5168】
『紹介患者予約申込書』は下記にてダウンロードできます。
(鹿児島大学病院ホームページ→「医療関係者の方へ」をクリック http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/medical/shoukai.html

『桜ケ丘 Heart Club 第 17 号』発行者:大石 充 編集:二宮雄-